

クリスマスチャリティコンサート



気軽にクラシック♪

日時 2009年12.17(木) 14:00開場
14:30開演

会場 センチュリープラザNAKA

茨城県那珂市菅谷1622 Tel.029-295-7777

主催：宇野陽子チャリティコンサート推進プロジェクト
センチュリープラザNAKA

協賛：株式会社ADesign「エーデザイン」 www.adesign.jp

様々な理由で普段はコンサートに来ることが難しい障害者や高齢者、そして子どもたちのために、音楽のプレゼントを!!...“チェリスト宇野陽子とその仲間たち”のそんな想いを、『宇野陽子チャリティコンサート推進プロジェクト』が受けとめて実現することとなったのが、このクリスマスチャリティコンサートです。

プログラム

アンダーソン：クリスマス・フェスティバル (Vn.+Vc.+Pf)

ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女 (Pf.)

フォーレ：エレジー (Vc.+Pf)

クライスラー：愛の喜び (Vn.+Pf)

休憩

チャイコフスキー：ある偉大な芸術家の
思い出のために～第一楽章 (Vn.+Vc.+Pf)

『ピノキオ』より：星に願いを (Vn.+Vc.+Pf)

※Vn.=ヴァイオリン、Vc.=チェロ、Pf=ピアノ



宇野 陽子 (チェロ)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。卒業演奏会・室内楽演奏会に出演。99年、いしかわミュージックアカデミー奨励賞受賞。00年、アメリカ・ボルチモアで行われた第3回ワールド・チェロ・コンgresに招待参加。その他、アルゲリッチ音楽祭や、インチョン音楽祭(韓国)などにも出演。桐朋学園芸術短期大学の演奏助手を務めたのち、05年、イギリスのトリニティ音楽大学へ留学。サザーク大聖堂でのリサイタルなど数多くの演奏会に出演。07年の帰国後は、ソロ・リサイタル(水戸芸術館ほか)や、ハリ・オペラ座エトワールのマニュエル・ルグリ氏との共演(Bunkamuraオーチャードホール)など、ソロ・室内楽等幅広く活動している。これまでにヴァイオリンを飯塚直子、富重祐、鷺見健彰、原田幸一郎の各氏に、チェロを毛利伯郎、リチャード・マークソンの両氏に師事。また、室内楽を藤原浜雄、原田禎夫の各氏に師事したほか、ザルツブルク(オーストリア)やアンギアン(ベルギー)など国内外の音楽祭・講習会でダヴィド・ゲリンガス、アルト・ノラス、フランソワ・ギー、クリウス・ベルガー、ユルン・ルーリング各氏のマスタークラスを修了。水戸市出身。



山口 順子 (ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。第50回全日本学生音楽コンクール東京大会、高校の部第3位。大阪国際音楽コンクール、アンサンブル部門エスポワール賞。99年、フランス・クールシュベル国際音楽アカデミー参加。01年～03年、オーストリア・Allegro Vivo国際室内楽フェスティバルに参加。ピジャン・カテム・ミサク、ヨハネス・マイスル、クララ・フリーター各氏のマスタークラス受講。05年～07年、北海道にて開催されているPMF(パンフィック・ミュージック・フェスティバル)にオーケストラメンバーとして招待参加。07年、草津夏季国際音楽フェスティバルに参加し、パノファ弦楽四重奏団のマスタークラスを受講、奨学金を受ける。08年、(財)地域創造主催公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業に参加。これまでに荻原直子、奥野敬子、森川ちひろ、辰巳明子各氏に師事。小中学校や病院等でのアウトリーチ活動を積極的に行う他、ソロ・室内楽・オーケストラなど幅広く演奏活動を行なっている。



酒井 雅代 (ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。第2回安川加寿子記念コンクール第3位。京都フランスアカデミー、ベルリン芸術大学マスタークラス、富山室内楽フェスティバル等に参加。また、J1アフタヌーンコンサート、芦ノ湖音楽祭などに出演。これまでに金澤希伊子、竹内啓子、ボスクレゼンスキー、上田晴子、ゴールドベルグ山根美代子の各氏に師事。現在、桐朋学園大学嘱託伴奏員を務めている。

Merry
Christmas